

NO	質問内容	お父さんとお母さんのため の日本語教室	ベトナム親善協会	在日本ラオス協会	カンバーランド長老キリスト 教会高座教会スペイン語 グループ	在日カンボジアコミュニティ
	対象者	学習者9名	メンバー1名	メンバー7名	メンバー7名	メンバー2名
	場所	渋谷中学校(大和市)	分庁舎(大和市)	ラオス文化センター(愛川町)	高座教会(大和市)	分庁舎(大和市)
1	災害が起きたとき、団体/教室/ グループで事前対応を考えてい ることはありますか？	(教室として)災害が起きた 時の対応を事前に考えて いることはほとんどない。	(災害時には)リーダーが中 心となって対応していく。	①各地域で連絡を取り合 う。②大事な書類を保管す る。③家庭で食糧を備蓄す る。	特にない。	いちよう団地の中などにリー ダーをおきたい。
2	普段、どのように連絡をとりあつて いますか？インターネットを使った サービスは利用していますか？	「携帯電話を使う」9名 「冷蔵庫にメモ」1名 「スカイプ」3名	電話の場合が多く、メール で相談することは少ない。イ ンターネットを使ったサービ スを利用している人はたくさ んいる。	郵便、facebook を利用して いる。親世代(50-60代)は ラオス語、子ども世代 (20-30代)は日本語を使 う。	電話や facebook をよく使 う。LINE はそれほど使う機 会がないが、子どもたちはよ く使っている。	一番よく使うのは E メール。 電話、スカイプ、facebook、 LINE なども利用する。
3	その連絡方法は、災害の時の連 絡手段をあらかじめ決めていま すか？	「スカイプ(インターネット)を 使う」3名	決めていない。	緊急のときの連絡網をすで に決めている。	牧師先生からの連絡が 10 人のリーダーを通じて全員 に届くようにしている。	まだ決めていない。50名ほ どのメンバーの連絡リストは ある。
4	災害の時の避難所を知っていま すか？	「知っている」8名 「知らない」1名	知らない人が多い(と思 う)。	「知っている」3名 「知らない」4名	「知っている」4名 「知らない」3名	知っている。(3.11以前は し 知らなかった)
5	災害の時に困ったことを相談する 時、誰を思い浮かべますか？	「家族、子ども」多数	①かながわ難民定住援助 協会②カトリック教会のベ トナム神父③国際化協会	今のところ、特になし。でき るだけ自分たちで解決しよう と考えている。	-	自治会の班長。周りにいる 友人。
6	外国人専用の避難所があれば、 利用しますか？	「利用する」9名 (そのうち、「あれば利用す るが、どちらでもいい」3名)	日本人と同じ避難所で い。(利用しない)	「利用する」1名 「利用しない」4名	「利用する」1名 「どちらでもいい」3名 「利用しない」5名	利用すると思うし、あった方 がいい。
7	災害ボランティア登録があったら、 ボランティア登録はできますか？	「登録できる」多数	登録できる	「登録できる」多数	「登録できる」多数	個人として登録できる

	質問内容 しつもんないよう 質問内容	とう かあ お父さんとお母さんのため の日本語教室 にほんごきょうしつ	しんぜんきょうかい ベトナム親善協会	ざいにほん きょうかい 在日ラオス協会	ちやうろう カンバーランド長老キリスト きょうかいこうざきょうかい 教会高座教会スペイン語 グループ	ざいにち 在日カンボジアコミュニティ
8	じちかい ちいき ひと さいがいじ 自治会など地域のひとと災害時に こうどう 行動することは考えられますか？	-	(いちやう団地など)自治会 のひとたちと関係を持ってい るベトナム人はいる。	ラオス人は全員自治会に 入っている。	「行動する」5名 「行動しない」2名	おそろく一緒に行動すると 思う。
9	ぎょうせい だ じょうほう 行政から出される情報はどのよう な方法で提供してほしいですか？	-	紙が一番よい。インターネット もよいが、使い慣れていな い人もいる。	紙が一番よい。あわせて facebook などでも情報があ るといいと思う。	防災無線(スピーカー)がよ い。そのほかに facebook、 紙での情報提供があるとよ い。	スピーカーでアナウンスして ほしい。紙でもよいが、時間 がかかるので、facebook な どもあるとよい。
10	らいにち ま ひと こま 来日して間もない人で、困ってい る人はいますか？	-	こま ひと おおく ばあい 困っている人は多く、場合 によっては相談に応じること もある。	よ よ らいにち ばあい 呼び寄せで来日する場合 が多く、困りごとに対応する こともある。	100名ほどのメンバーのう ち、ほとんどが来日して 10 年以上のため、来日間もな い人は少ない。	しごと にほんごがくしゅう 仕事や日本語学習、ビザ など、よく相談を受けてい る。
11	だんたい かか いちばん もんだい 団体として抱えている一番の問題 は何でしょうか？防災は課題です か？	-	①仕事、②病気の順番。 災害のことはあまり考えて いない。災害のときは本国 に帰ると考えている人もい る。	①運営費の問題、②イベン トのときの屋外スペースが ないこと、③駐車場がない こと、④長老がいないこと	ことば にほんご かんじ もん 言葉(日本語や漢字)の問 題。日本の文化を理解しな くては日本語が理解できな い。	①協力者が少ない。②カン ボジア語ができる人材がい ない。③相談体制が確立さ れていない。
12	ほか その他	がいこくじんせんよう ひなんじよ (外国人専用の避難所を利 用すると回答)「普段は日 本人と同様に生活している が、災害時はまた別のもの」 母国語で相談できる場所、 窓口があるとよい。	さいがい こま 災害のときに、困っている ひとから相談された場合、ベ トナム人であれば、テントで も立てるなど何とか対応しよ うと思う。	ラオス人は、自治会などの 地域でのつながりはあるが、 職場でのつながりはどうなっ ているのかわからない。	いちばんひつよう たげんご 一番必要なことは、多言語 での情報提供。 自分自身は外国人だが、 支援する側の一員として日 本人と一緒にサポートした い気持ちがある。	だれ したが わ 誰に従っているのかわから ない困るので、日本人のリ ーダーをはっきり決めてほし い。私個人は、外国人の一 人としてリーダーシップを 発揮したいと思っている。